

平成 30 事業年度  
介護保険特別会計

(添付書類)

事業報告書  
決算報告書

社会保険診療報酬支払基金

平成 30 事業年度  
事業報告書

# 平成 30 事業年度介護保険関係業務 事業報告書

## 1. 介護保険関係業務の概要

### (1) 事業内容

介護保険法の定めるところにより、次の業務を行うこと。

- ア 医療保険者から納付金を徴収すること。
- イ 市町村に対し介護給付費交付金を交付すること。
- ウ 市町村に対し地域支援事業支援交付金を交付すること。
- エ 前記ア、イ及びウの業務に附帯する業務を行うこと。

### (2) 職員の定数及びその前事業年度末との比較

区 分	平成 30 事業年度	平成 29 事業年度末
職員定数	14 名	14 名

### (3) 沿 革

年 月	事 業 内 容 の 沿 革
平成 12 年 4 月	介護保険法に基づく介護保険関係業務を開始した。

### (4) 設立の根拠

社会保険診療報酬支払基金法（昭和 23 年法律第 129 号）

### (5) 介護保険関係業務を行う根拠となる法律

介護保険法（平成 9 年法律第 123 号）

### (6) 主管省庁名

厚生労働省

## 2. 役員の定数並びに各役員の氏名、役職、任期及び経歴

本特別会計による役員定数はない。

3. その事業年度及び過去3事業年度以上の事業の実施状況

(1) 平成30事業年度

ア 事業計画の実施の結果

(ア) 納付金の徴収

平成30事業年度における介護給付費・地域支援事業支援納付金の予定額は  
2,787,780,871 千円

であって、これに対する介護給付費・地域支援事業支援納付金の徴収決定額は  
2,789,119,400 千円

であった。

この介護給付費・地域支援事業支援納付金徴収決定額に対し収入済額は  
2,578,569,890 千円

であって、差し引き

210,549,510 千円

については、収入未済額として翌年度へ繰り越すこととした。

平成30事業年度に繰り越された平成29事業年度の介護給付費・地域支援事業支援納付金の収入未済額

208,843,931 千円

については、年度内に全額が収入となった。

(イ) 交付金の交付

平成30事業年度における介護給付費交付金の予定額は  
2,773,441,727 千円

であって、これに対する介護給付費交付金の交付決定額は  
2,606,347,727 千円

であった。

この介護給付費交付金交付決定額に対し支出済額は  
2,391,930,412 千円

であって、差し引き

214,417,315 千円

については、支払未済額として翌年度へ繰り越すこととした。

平成30事業年度における地域支援事業支援交付金の予定額は  
134,980,642 千円

であって、これに対する地域支援事業支援交付金の交付決定額は

99,584,266 千円

であった。

この地域支援事業支援交付金交付決定額に対し支出済額は

92,857,298 千円

であって、差し引き

6,726,968 千円

については、支払未済額として翌年度へ繰り越すこととした。

平成 30 事業年度に繰り越された平成 29 事業年度の介護給付費交付金の支払未済額

220,275,792 千円

については、年度内に全額を支出した。

平成 30 事業年度に繰り越された平成 29 事業年度の地域支援事業支援交付金の支払未済額

5,846,465 千円

については、年度内に全額を支出した。

平成 30 事業年度において交付決定した平成 29 年度分に係る介護給付費交付金の確定額は

2,645,471,628 千円

であって、平成 29 事業年度において交付決定した平成 29 年度分に係る概算介護給付費交付金の決定額は

2,654,471,382 千円

であった。この精算にあたっては、次のとおり返還請求又は追加交付を行った。

介護給付費交付金の返還請求決定額は

12,266,348 千円

であった。

この介護給付費交付金の返還請求決定額については、年度内に全額が収入となった。

また、介護給付費交付金の追加交付決定額は

3,266,595 千円

であった。

この介護給付費交付金の追加交付決定額については、平成 30 事業年度における介護給付費交付金の決定額に含まれており、年度内に全額を支出した。

平成 30 事業年度において交付決定した平成 29 事業年度分に係る地域支援事業支援交付金の確定額は

71,534,296 千円

であって、平成 29 事業年度において交付決定した平成 29 年度分に係る概算地域支援事業支援交付金の決定額は

71,402,424 千円

であった。この精算にあたっては、次のとおり返還請求又は追加交付を行った。

地域支援事業支援交付金の返還請求決定額は

2,688,552 千円

であった。

この地域支援事業支援交付金の返還請求決定額については、年度内に全額が収入となった。

また、地域支援事業支援交付金の追加交付決定額は

2,820,425 千円

であった。

この地域支援事業支援交付金の追加交付決定額については、平成 30 事業年度における地域支援事業支援交付金の決定額に含まれており、年度内に全額を支出した。

#### イ 資金計画の実施の結果

平成 30 事業年度における資金計画は、収入支出とも

事業費勘定	3,276,367,895 千円
事務費勘定	354,235 千円
計	3,276,722,130 千円

を予定したが、収入済額及び支出済額はともに

事業費勘定	3,047,771,301 千円
事務費勘定	417,297 千円
計	3,048,188,599 千円

であって、差し引き

事業費勘定については	228,596,593 千円
減少し、	
事務費勘定については	63,062 千円
増加した。	

なお、資金計画の実施状況の明細は、次表のとおりである。

資 金 計 画 実 績 表

[事業費勘定]

支		出		収			入	
区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B - A)	
	千円	千円	千円		千円	千円	千円	
介護給付費交付金	2,763,065,423	2,612,206,204	△ 150,859,218	前年度からの繰越金	223,675,325	245,395,364	21,720,039	
地域支援事業支援交付金	130,060,691	98,703,763	△ 31,356,927	介護給付費・地域支援 事業支援納付金収入	2,786,070,573	2,787,413,821	1,343,248	
借入金利息	1	—	△ 1	借入金	250,000,000	—	△ 250,000,000	
納付金精算返還金	1,500	1,354	△ 145	雑収入	11,855	7,214	△ 4,640	
予備費	255,221,753	—	△ 255,221,753	介護給付費交付金 精算返還金	5,756,901	12,266,348	6,509,447	
翌年度への繰越金	128,018,527	336,859,978	208,841,451	地域支援事業支援交付金 精算返還金	10,853,241	2,688,552	△ 8,164,688	
合 計	3,276,367,895	3,047,771,301	△ 228,596,593	合 計	3,276,367,895	3,047,771,301	△ 228,596,593	



資 金 計 画 実 績 表

[事務費勘定]

支		出		収			入	
区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比 較 増 減 額 (B - A)	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比 較 増 減 額 (B - A)	
事 務 取 扱 費	千円 236,227	千円 314,874	千円 78,647	前年度からの繰越金	千円 96,058	千円 176,298	千円 80,240	
職 員 諸 給 与	78,643	78,607	△ 35	介護保険業務補助金	240,578	240,578	—	
管 理 諸 費	157,584	236,267	78,683	そ の 他 の 収 入	17,510	419	△ 17,090	
そ の 他 の 支 出	18,497	7,616	△ 10,880	雑 収 入	89	1	△ 87	
翌年度への繰越金	99,511	94,806	△ 4,704					
合 計	354,235	417,297	63,062	合 計	354,235	417,297	63,062	

ウ 借入金

該当なし

エ 財政投融资資金の受入れ

該当なし

オ 国からの補助金等

名 称	介護保険関係業務費補助金
目 的	社会保険診療報酬支払基金が行う介護保険関係業務に要する経費を補助されることにより、介護保険制度の円滑な実施に資することを目的とする。
金 額	徴収事務等関係事業費 240,578 千円（事務費勘定）

(2) 過去 3 事業年度

ア 事業計画の実施の結果

平成 27 事業年度から平成 29 事業年度の事業計画の実施の結果は、次表のとおりである。

介護給付費・地域支援事業支援納付金

(単位：千円)

年 度	予 定 額	徴収決定額	収 入 済 額	収入未済額
27	2,569,803,915	2,569,875,564	2,370,374,487	199,501,077
28	2,620,351,623	2,621,927,127	2,419,214,644	202,712,483
29	2,766,967,824	2,767,553,890	2,558,709,959	208,843,931

各年度の収入未済額は、翌年度に全額収入となった。

介護給付費交付金

(単位：千円)

年 度	予 定 額	交付決定額	支 出 済 額	支払未済額
27	2,629,158,673	2,554,627,944	2,342,484,935	212,143,009
28	2,705,035,633	2,606,368,224	2,390,002,506	216,365,718
29	2,787,341,793	2,655,550,948	2,435,275,156	220,275,792

各年度の支払未済額は、翌年度に全額支出した。

地域支援事業支援交付金

(単位：千円)

年 度	予 定 額	交付決定額	支 出 済 額	支 払 未 済 額
27	16,890,262	16,890,261	15,724,881	1,165,380
28	29,169,808	29,169,807	26,866,696	2,303,111
29	73,157,823	73,157,822	67,311,357	5,846,465

各年度の支払未済額は、翌年度に全額支出した。

イ 資金計画の実施の結果

平成27事業年度から平成29事業年度の資金計画の実施の結果は、次表のとおりである。

〔事業費勘定〕

(単位：千円)

年 度	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B-A)
27	支 出	2,969,217,809	2,763,302,019	△ 205,915,789
	収 入	2,969,217,809	2,763,302,019	△ 205,915,789
28	支 出	3,031,202,186	2,817,245,492	△ 213,956,693
	収 入	3,031,202,186	2,817,245,492	△ 213,956,693
29	支 出	3,182,972,084	2,967,056,510	△ 215,915,573
	収 入	3,182,972,084	2,967,056,510	△ 215,915,573

〔事務費勘定〕

(単位：千円)

年 度	区 分	予 定 額 (A)	実 績 額 (B)	比較増△減額 (B-A)
27	支 出	329,082	328,059	△ 1,022
	収 入	329,082	328,059	△ 1,022
28	支 出	413,020	408,244	△ 4,775
	収 入	413,020	408,244	△ 4,775
29	支 出	423,375	487,079	△ 63,704
	収 入	423,375	487,079	△ 63,704

ウ 借入金

該当なし

エ 財政投融資資金の受入れ

該当なし

オ 国からの補助金等

平成 27 事業年度から平成 29 事業年度の補助金等は、次表のとおりである。

〔事業費勘定〕

該当なし

〔事務費勘定〕

(単位：千円)

年度	名 称	目 的	金 額
27	介 護 保 険 関 係 業 務 費 補 助 金	社会保険診療報酬支払基金が行う介護保険関係業務に要する経費を補助されることにより、介護保険制度の円滑な実施に資することを目的とする。	232,429
28			313,322
29			313,303

4. 介護保険関係業務の一部の委託を受け、又は介護保険関係業務に関連する事業を行っている一般社団法人又は一般財団法人その他の団体であって、支払基金が出資、人事、資金、技術、取引等の関係を通じて財務及び事業の方針に係る決定を支配し、又はそれらに対して重要な影響を与えることができるもの（以下「関連一般社団法人等」という。）の名称、事務所の所在地、基本財産を有するときはその額、事業内容、役員の数、代表者の氏名、職員数及び支払基金との関係

該当なし

5. 支払基金と関連一般社団法人等との関係の概要

該当なし

6. 支払基金が対処すべき課題

介護保険関係業務の重要性にかんがみ、高齢者医療制度を含めた今後の医療制度改革の動向等を踏まえつつ、関係機関との緊密な連携のもとに適正、円滑で効率的な業務運営に努める必要がある。

# 平成 30 事業年度 決算報告書

1. 平成 30 事業年度介護保険特別会計収入支出決算書
2. 予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

# 1. 平成 30 事業年度介護保険特別会計収入支出決算書

## 1. 事業費勘定

平成 30 事業年度における事業費勘定の

収入決定済額は 2,913,324,271 千円  
であって

支出決定済額は 2,705,933,348 千円  
であった。

したがって、収入が支出を 207,390,922 千円  
超過した。

また、この勘定の損益計算上の利益は 207,390,922 千円  
であって、介護保険法第 167 条第 1 項の規定により、  
207,390,922 千円  
を、積立金（別途積立金）として整理することとした。

## 2. 事務費勘定

平成 30 事業年度における事務費勘定の

収入決定済額は 252,225 千円  
であって

支出決定済額は 240,133 千円  
であった。

したがって、収入が支出を 12,092 千円  
超過した。

なお、この超過金額については、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第 18 条第 2 項の規定により、国庫へ返還することとした。

3. 収入支出決算に係る事業費勘定及び事務費勘定それぞれの各款項の総額を示せば、次表のとおりである。

# 平成30事業年度介護保険特別会計 事業費勘定収入支出決算書

[収入の部]

科 目	収入予算額	収入決定済額	収入予算額と収入決定済額との差額	備考
(款) 介護給付費・地域支援事業支援納付金収入	千円 2,787,780,871	千円 2,789,119,400	千円 1,338,529	
(項) 介護給付費・地域支援事業支援納付金収入	2,787,780,871	2,789,119,400	1,338,529	
(款) 受 入 金	109,242,755	109,242,754	0	
(項) 受 入 金	109,242,755	109,242,754	0	
(款) 借 入 金	250,000,000	—	△ 250,000,000	
(項) 借 入 金	250,000,000	—	△ 250,000,000	
(款) 雑 収 入	16,621,997	14,962,116	△ 1,659,880	
(項) 雑 収 入	11,855	7,214	△ 4,640	
(項) 介護給付費交付金精算返還金	5,756,901	12,266,348	6,509,447	
(項) 地域支援事業支援交付金精算返還金	10,853,241	2,688,552	△ 8,164,688	
合 計	3,163,645,623	2,913,324,271	△ 250,321,351	

[支出の部]

科 目	支出予算額	前事業年度の繰越額	予備費使用額	流用増△減額	支出予算現額	支出決定済額	翌年度への繰越額	不 用 額	備 考
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
(款) 介護給付費交付金	2,773,441,727	—	—	—	2,773,441,727	2,606,347,727	—	167,093,999	
(項) 介護給付費交付金	2,773,441,727	—	—	—	2,773,441,727	2,606,347,727	—	167,093,999	
(款) 地域支援事業支援交付金	134,980,642	—	—	—	134,980,642	99,584,266	—	35,396,375	
(項) 地域支援事業支援交付金	134,980,642	—	—	—	134,980,642	99,584,266	—	35,396,375	
(款) 借入金償還金	1	—	—	—	1	—	—	1	
(項) 借入金利息	1	—	—	—	1	—	—	1	
(款) 諸 支 出 金	1,500	—	—	—	1,500	1,354	—	145	
(項) 納付金精算返還金	1,500	—	—	—	1,500	1,354	—	145	
(款) 予 備 費	255,221,753	—	—	—	255,221,753	—	—	255,221,753	
(項) 予 備 費	255,221,753	—	—	—	255,221,753	—	—	255,221,753	
合 計	3,163,645,623	—	—	—	3,163,645,623	2,705,933,348	—	457,712,274	



平成30事業年度介護保険特別会計  
事務費勘定収入支出決算書

[収入の部]

科 目	収入予算額	収入決定済額	収入予算額と収入決定済額との差額	備考
(款) 介護保険業務補助金	千円 240,578	千円 240,578	千円 —	
(項) 事務費補助金	240,578	240,578	—	
(款) 雑収入	89	11,647	11,558	
(項) 雑収入	89	11,647	11,558	
合 計	240,667	252,225	11,558	

[支出の部]

科 目	支出予算額 千円	前事業年度の繰越額 千円	予備費使用額 千円	流用増 △減額 千円	支出予算現額 千円	支出決定済額 千円	翌年度への繰越額 千円	不 用 額 千円	備 考
(款) 事務取扱費	240,663	—	—	—	240,633	240,133	—	529	
(項) 職員諸給与	78,656	—	—	—	78,656	78,624	—	31	
(項) 退職給付引当預金への繰入	4,516	—	—	—	4,516	4,432	—	83	
(項) 管理諸費	157,491	—	—	—	157,491	157,075	—	415	
(款) 予備費	4	—	—	—	4	—	—	4	
(項) 予備費	4	—	—	—	4	—	—	4	
合 計	240,667	—	—	—	240,667	240,133	—	533	

## 2. 社会保険診療報酬支払基金の介護保険関係業務に係る財務及び会計に関する省令第13条第2項の規定による予算総則に規定した事項に係る予算の実施結果

平成30事業年度介護保険特別会計予算総則（以下「総則」という。）に規定した事項に係る予算の実施結果は、次のとおりである。

1. 総則第2条の規定による経費の流用は、行わなかった。
2. 総則第3条の規定による経費の翌事業年度への繰り越しは、行わなかった。
3. 総則第4条の規定による借入金の限度額は250,000,000千円であって、これに対する借入額（本年度において借入れた短期借入金のうち、年度内に資金不足のため償還することができなかった金額について、介護保険法第168条第3項の規定により厚生労働大臣の認可を受けて行った借換え額）は、なかった。